



平成27年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【中央地区】

平成28年3月31日現在

団体名	事業等の名称	事業の概要			交付決定年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1 宇宙教室実行委員会	子どもと大人 共に学ぶ宇宙教室	中央地区にはJAXAという誇るべき宇宙科学の研究施設や博物館等の教育施設もあるが、地域活性化へ結びつける施策がなく、地区の魅力を生かしていない状況にある。	「学術文化の中央地区」を目指し、「子どもと大人 共に学ぶ宇宙教室」を開催し、子ども達に未来への夢や希望を抱いてもらう。目を輝かせワクワク感を持ってもらう。創造力、想像力を養う。子ども達に理学(物理・化学・生物)、工学等科学への興味を沸き立ててもらおう。科学的に考える力を養う。科学に強い子ども達を中央地区から続々輩出させたい。大人と子どもと一緒に学び合い、子どもの成長を応援する。協調性、コミュニケーション力を養う。	第1回:博物館教室(地下)での講義(9月12日) 第2回:博物館プラネタリウムでの講義と星観望(10月17日) 第3回:あじさい会館での映画鑑賞と解説(1月10日) 第4回:JAXA見学(1月23日) 第5回:横浜宇宙科学館見学(2月20日) ・参加者感想等を収録した記録誌の作成	6月9日	900,000	900,000	900,000
2 中央地区はやぶさの会	高齢者生き生き健康づくり事業	中央地区は、高齢者人口が増え、高齢化が進んでいる地域である。高齢を理由に自治会を脱会する人も増えている。また、高根2丁目のように、過去には老人会もあったが、解散してしまった地域もある。このように老人会自体や自治会主催の行事への参加が減ってしまうと、益々住民の孤立化が進んでしまうことが危惧される。高齢者の一人でも多くの人が自治会等の行事に参加でき、健康で長生きできる環境を整えていくことが求められている。	高齢者の認知症予防と脳の活性化に対し、頭を使い、手を動かすことは大変有効である。音楽に合わせて体を動かしたり、歌を歌ったり、おしゃべりをしながら楽しく健康マージャンを行うことで、高齢者の余生を豊かにして、日常生活を充実できるよう手助けする。さらに、日中、比較的空いている高根2丁目自治会館の有効活用を図る。	・7月から概ね月に2回、高根2丁目自治会館を会場に認知症予防事業を実施(音楽に合わせた体操、合唱などとおした交流、簡単な計算問題や手先を動かすじゃんけんゲーム、健康マージャン教室etc.) ・「落語を楽しむ会」「琴・三弦・篠笛を楽しむ会」「安来節の踊り・玉すだれ・舞踊・マジックを楽しむ会」の開催	6月29日	118,008	91,000	91,000
3 もみの木コンサート実行委員会	第14回もみの木コンサート	・急速な市街化とマンションの建設等で地域住民の連帯意識が希薄化している。 ・自治会加入率が低迷し、共助、支え合いの大切さの認識の低下が顕著になってきている。 ・子ども・青少年の地域住民とのつながりが希薄化している。	・住民の中央区・中央地区に対する、愛着・帰属意識の高揚を図る。 ・魅力ある自治会の子ども会づくりと参加推進を図る。 ・市街化が顕著な中央地区に音楽を通して文化の芽を育てる。 ・音楽を通して、学校、子ども、地域の連携を深める。	・中央地区に対する愛着、帰属意識の高揚を目的とした、地区の小・中・高の6つの学校の児童・生徒による器楽合奏・合唱、住民や地域団体の合唱・演奏等の日頃の成果発表 ・年度の特色をだすと共に、更に高い音楽文化の向上を図るためのプログラムや特別参加の団体の吟味 ・準備、当日、片付け等とおした、出演者とこれを支える諸団体と地域の連携強化	9月7日	590,000	550,000	550,000

団体名	事業等の名称	事業の概要			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
4 中央地区まちづくり 交通安全プロジェクト 委員会	中央地区まちづくり交通 安全プロジェクト	中央地区では通勤・通学等で自転車を利用する 人が多く、自転車の関係する交通事故が多い状 況にある。 自転車は免許制でないため、交通マナーの向上 やルールの周知徹底が急務となっている。また、 昨年度実施した交通安全大会は、中央小学 校を会場としたが、前回参加できなかった人にも 気軽に足を運んでもらうため、弥栄小学校での 開催を求められている。	交通事故がなく、やすらぎのある安全で快適な 暮らしを送ることは、住民すべての願いである。 そのためには一人ひとりが命の尊さを考え、温 かい思いやりの心をもって、自転車は交通ルー ルを守り正しく乗り、交通マナーを高め安全な行 動を実践することが何よりも大切である。 そこで、中央地区の関係機関・団体がそれぞ れの立場で総力を集結させ、住民総ぐるみによる 交通安全活動を展開し、交通事故のない中央地 区を実現するためこの交通安全大会を開催す る。	・スクエアドストレートによる交通安全教室 ・啓発チラシによる交通安全意識の啓蒙 ・交通安全標語の募集	9月30日	790,000	790,000	790,000
5 矢部地区活性化推 進協議会	第6回 YABE4 やんべえ まつり	過去5年間実施した「YABE4 やんべえまつり」 は成功裏に運営できた。このイベントを通じて目 的としてきた「異世代交流」は、活発化してきた がまだまだ十分とは言えない。更なる親交を 図っていく必要があるため、今回は地域を拡大 して「矢部地区6自治会」の参画を得て、地域の イベントとしていく。	イベントへの参加促進を高めることにより、地域 住民の自治会活動への理解を深め、さらに子ど も会、老人会、大学生等の異世代交流を通じ、 自治会加入率の向上を図る。	・子ども会、老人会、大学生等による「今あそ び」「昔あそび」とおとしての異世代交流 ・自治会員の新規募集活動	9月30日	300,000	150,000	150,000
						2,698,008	2,481,000	2,481,000